

4 診断内容

診断項目は日本セキュリティオペレーション事業者協議会および OWASP が公表している「Web アプリケーション脆弱性診断ガイドライン」に準拠しています。

1. 目視による WEB アプリケーションの挙動確認
2. 脆弱性診断ツールによる全体的な脆弱性診断
3. フォームへの入力による挙動確認
4. アクセス制御の確認
5. セッション管理状態の確認
6. クロスサイト・スクリプティング (XSS) の脆弱性診断
7. バッファオーバーフロー
8. システムコマンドや、SQL コマンド挿入の欠陥診断
9. WEB アプリケーションのエラー出力の確認
10. 安全ではない設定管理